

編集・発行 栃木県広報課 平成25年3月3日発行

- 目次
- 2面 広がる障害者の社会参加
  - 3面 県からのお知らせ
  - 4面 吹き竹・県政トピックス・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20  
028-623-2192 FAX 028-623-2160  
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>

毎月第1日曜日発行(次回は4/7発行)



ALT(英語指導助手)のシェリル先生と英語コミュニケーション科の授業/那須烏山市立烏山小学校5年生

とちぎの子どもの

学力向上のために

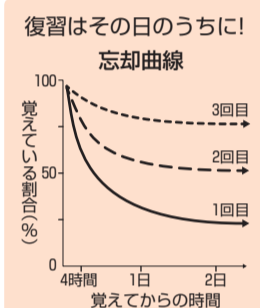
県では、とちぎの子どもたちを、自らの力で自分の未来を力強く切り拓いていける人間に育てるため、その基盤となる確かな学力の向上に取り組んでいます。

私たちは、少子化、情報化、グローバル化などが急速に進む変化の時代において、日々さまざまな問題を解決しながら過ごしています。県では、とちぎの子どもたちを、このよ

うな時代に適応し、自分の夢や目標を実現するために、さまざまな課題を自らの力で解決しながら生きていける強い意思をもった人間に育てていきたいと考えています。

このためには、子どもの人格を形成する成長過程において基礎的・本

本的な知識・技能を確実に習得さ



1日以上たつと、覚えたことを半分以上忘れてしまいますが、同じことをもう一度覚えると忘れる量が少なくなっていきます

家庭学習のすすめ

次の4つのポイントは家庭学習の習慣を身に付けるだけでなく、子どもの健全な成長のためにも大切なことです。家族の温かい励ましのことばや学習しやすい環境づくりなどが、子どもにとって大きな支えになります。

- 生活のリズムを整える
  - 早寝早起き  朝食をきちんととる
  - テレビやゲームの時間を決める
- 学習の計画を立てる
  - めあてを立てて実行できるようにする
  - 学習時間になったら机に向かえるようにする
- 学ぶ雰囲気をつくる
  - 家族で過ごす時間を大切に、子どもの話をしっかりと聞く
  - ニュースなどを話題にして社会への関心を広げる
  - 家族で読書する時間をつくる
- 努力を認め励ます
  - やり遂げることの喜びを体験させる
  - 努力や向上した点をほめ、やる気を引き出す



退職教員が教育支援

児童生徒の学習基盤づくりを支援するため、退職教員が小・中・高等学校で教育支援を行っています。体育や技術・家庭など専門教科も含め教科全般にわたり教員OBの幅広い豊富な知識や経験が効果的に生かされることで、児童生徒の知的好奇心も高まり授業の質の向上にも結びついています。



退職教員が子どもの学ぶ意欲を後押し

子どもの学ぶ意欲を高め学習習慣を確立する

- 子どもの生活習慣の確立
- 学校教育の充実

学力向上の3つの柱

保護者の理解・協力を得る

- 保護者への普及・啓発
- 就学前・思春期の教育の充実

教師の指導力を高める

- 教員研修の充実
- 小中高の連続性のある教育の推進
- 学校や教員への応援

とちぎの教育未来塾

若手教員と教員を目指す学生が、ともに半年間学び合う「とちぎの教育未来塾」。若手教員の教師としての基礎を確立するとともに、教員としての自覚を高め、学生の教職に対する情熱・使命感を高めることを目指して実施しています。授業の組み立てをグループで話し合ったり、

お互いに生徒や先生役になって模擬授業を行ったりすることで、「同年代の教員の授業を見て、多くを学んだ」「生徒役をすることでつまずきやすい箇所がわかった」など、受講生にとって新たな気づきや視点を獲得する場にもなっています。



グループで話し合い、模擬授業の指導案や教材を作成

とちぎの子どもの基礎・基本

学校が行う学習指導については全国一律の指導目標や内容が「学習指導要領」として示されています。県では、さらに自ら考え、判断し、表現する力、学習に取り組む意欲などを総合的にはぐくみ、個性を生かす教育の充実を図るため独自の右の3つの視点を中心に、全ての児童生徒が各学年で身に付けるべき基礎的・基本的な知識・技能を小学校1年から中学校3年まで系統的にまとめ、指導に活用するとともに習得状況調査を実施し、学習指導の改善を図っています。



1. その学年や学習段階において身に付けていないと、その後の学習のつまずきにつながる可能性が高いもの
2. その学年や学習段階において必ず身に付けるべきもの
3. 身近な地域に関するもののうち、栃木県の子どもの身に付けさせたいこと

とちぎの子どもの基礎・基本 検索

県ホームページにも掲載しています。

親自身の学び

～気づき・振り返る自分の子育て～

家庭は全ての教育の出発点。子どもの基本的な生活習慣や善悪の判断、他人に対する思いやりなどを身に付ける最初の場です。しかしながら、近年、核家族化や少子化の進展などを背景に、親としての学ぶ機会が十分に得られず、子育てについて自信を喪失したり不安を抱えたりする親が増加しています。

例えば、子どものテストの点数が悪かったとき、あなたはどのように思いますか。  
Aさん 「何だこのテストは！ 怠けている証拠だろ」  
Bさん 「そうか〇〇点だったのか。残念だったな。どこができなかったんだろうな」  
AさんとBさんの言い方を比べてあなたは何を感じますか。

ちゃんと勉強していたのかしら？ 部活と勉強との両立は大変だね。前回のテストと比較するとどうだったのかな？ 等、子どもをよく観察したり、視点を変えてみたりすると、自分の子どもへの対応について、いろいろな気づきや生まれてきます。



親学習プログラムでは、子どもへの接し方や、親子のコミュニケーション、思春期の子どもとの向き合い方、親の役割など、子どもの発達の段階に応じたさまざまなテーマで親同士が話し合い、交流しながら学ぶことができます。

最寄りの公民館や学校などで親学習プログラムを使った講座や学習会が企画されています。ぜひ学んでみませんか。



話し合い交流しながら学ぶ「親学習プログラム」

問合せは 県生涯学習課 ☎028-623-3404、各教育事務所ふれあい学習課



# 広がる障害者の社会参加

近年、さまざまな分野で活躍し、積極的に社会と関わりを持つ障害者の方が増えています。そこで今回は、仕事やスポーツ、情報発信などで活躍している皆さんにスポットを当てて紹介します。

## 豆腐作りで 自信と働く喜びを

障害者の就労支援などを行っている「みゆきの社」では、毎朝9時から十数人の障害者の方が厨房に立ち、豆腐作りを行っています。施設のスタッフの方は「豆腐作りは難しいので、それだけにやりがいを感じられる仕事です。ここでは、受け持ちの仕事をやりとげる達成感や、仲間と働く楽しさを感じてもらって、働くことに少しずつ自信をつけてもらうことを大切にしています」と話してくれました。



作りたての豆腐からは湯気が立ち上ります

でき上がった豆腐はリヤカーに積み込み、ラップを吹きながら1日5時間ほど、宇都宮市内を販売して歩きます。高齢者の方から「いつも家まで届けてくれてありがとう」と感謝の言葉を



地域の方とふれあいながら豆腐の移動販売を行う「みゆきの社」の皆さん

かけられることもあり、そんな時は、自分達が地域に必要とされていることに喜びを感じるそうです。よく豆腐を買うという主婦の方は「この豆腐はおいしいですよ。豆腐から皆さんの一生懸命さも伝わってきます」と笑顔で話してくれました。

## 仕事に打ち込みながら 全国大会で金メダル

第12回全国障害者スポーツ大会(ぎふ清流大会)のフライングディスク・アキュラシー競技に県選手団の一員として出場し、金メダルを獲得した池田智さん。アキュラシーは5メートル先に置かれたゴールを目指し、ディスクを10投して何回入るかを競う集中力が勝負の決め手となる競技です。



金メダルを胸に笑顔の池田さん

大会前は仕事の合間を縫い毎日練習して感覚を磨いたという池田さん。大会では「練習の通り、ゆっくりと丁寧にスツと投げました」と大舞台にも臆することなく9投を成功させました。順位が分かったときは「まさか金なんて」と自分でも驚いたそうです。

障害者の就労支援などを行っている「グーフォ・かわち」では、野菜や花の生産を担当しています。今の時期は、畑を耕したり腐葉土を作ったり、春の作付けに備えた作業が多いそうです。ですが、どんなことにも熱心に取り組み姿は仲間からも一目置かれています。仲間から仕事の手順などを聞かれることも多いそうですが「ちゃんと説明することができて、仕事が進んでいく感じが一番うれしい」と話してくれました。

## 障害者の視点から 情報発信

生まれつき骨が折れやすく車椅子で生活しながらも、カフェのレジ打ちの仕事や、好きなアイドルのライブに出かけるなど、仕事に興味に積極的な磯飛健太さん。自らの体験を通じてバリアフリーについて感じたことなどを、インターネットの動画配信サービスを使い、毎週10分間、自分の声と言葉で全国に発信しています。

配信を始めたきっかけについて磯飛さんは「例えば、車椅子の仲間と出かけたときに、入り口がスロープになっていても、ドアが開き戸だと自分では開けられず、気がかりなんです。こういう体験をみんなに聞いてもらおうことで、社会が変わってほしい」と話してくれました。

最初は見てくれる人も少なく、やめようと思ったこともあったそうですが、少しずつ「私も同じ不便さを感じています。よく言ってくれました」といった共感の声が寄せられるようになり、手応えを感じているそうです。

また、私達が車椅子の方のためにできることはありますかと尋ねると「街に出るとちよっとした段差が乗り越えられないなど、自分だけでは困る場面は結構多いんです。そんな姿を見かけたら、声を掛けてくれるとうれしいです」と話してくれました。



毎週水曜日夜7時から障害者応援番組「ハートフルライフ」を、インターネットで配信している磯飛さん。番組制作のボランティアスタッフ募集中

## 誰もが支え合う 社会の実現に向けて

今回紹介した皆さんをはじめ、たくさんの方々がさまざまな分野で活躍し、積極的に社会と関わっています。県では、障害者一人ひとりが社会を構成する一員として尊重され、障害の有無に関わらず県民誰もがともに支え合う社会の実現を目指して、就労支援の一層の充実や障害者の方々がスポーツしやすい環境づくりなどに取り組んでいます。

県民の皆様も、障害への理解を深め、障害者の方がそれぞれの地域において、地域の方のさまざまな支援を得ながらいきいきと生活し、社会参加できる環境づくりにご協力をお願いいたします。就労支援の取り組みや障害者スポーツなどに関心をもたれた方は県障害福祉課(連絡先は左)までお問い合わせください。

【問合せ】県障害福祉課 ☎028-623-3349

## 県民の皆さんにとってより便利に ~県から市町への権限移譲~

これまで県庁や県の出先機関に足を運ばなければならなかった手続きが、身近な市や町の窓口で申請できるよう、また市町がそれぞれの自主性を生かしたまちづくりができるよう、県はさまざまな事務を市町に移してきました。その中でも特に県民の皆さんにとって身近な事務を紹介します。

### これまで移してきた事務の一例

- **旅券法**  
パスポートの発給申請の受理等(全市町)
- **火薬類取締法**  
花火打ち上げ(主に花火大会の開催)の許可等(全市町)
- **ガス事業法等**  
ガス用品販売事業者等への立入検査等(全市町)

- **身体障害者福祉法、知的障害者福祉法**  
身体障害者相談員、知的障害者相談員への委託による相談対応等(全市町)
- **都市計画法**  
都市計画施設区域内の建築の許可等(全市)
- **マンションの建替等の円滑化等に関する法律**  
マンション建替組合設立の許可等(全市)
- **建築基準法**  
建築確認申請の受付等(全市町※一部の市を除く)
- **農地法**  
農地の権利移動の許可(全市町)
- **騒音規制法・悪臭防止法・振動規制法**  
規制地域の指定等(全市)
- **栃木県生活環境の保全等に関する条例**  
深夜の音響機器使用の禁止地域の指定(全市)

## 今年の4月からお住まいの市町で 事務手続きができるようになります

- **母子保健法**  
未熟児の訪問指導、養育医療の給付事務等(全市町)  
※3ページ「案内」の「県子ども政策課からのお知らせ」参照
- **障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(旧障害者自立支援法)**  
育成医療の支給事務(全市町)  
障害福祉サービス事業者及び障害者支援施設の指定等(栃木市)
- **児童福祉法**  
保育所及び児童館の設置の認可等(栃木市)
- **水道法**  
専用水道(100人超に供給等)の給水開始届出の受付等(足利市、佐野市、小山市、真岡市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市)
- **栃木県小規模水道条例**  
小規模水道(50人以上に供給等)の施設基準適合の確認に関する事務等(佐野市、小山市、真岡市、那須烏山市、下野市)

☎県総合政策課 ☎028-623-2209・県行政改革推進室 ☎028-623-2225



料 受験・参加料金 身障者用駐車場  
 定 定員 身障者用トイレ  
 応 応募・申込締切 オストメイト対応トイレ  
 問 問い合わせ・申し込み先 県行政手続インターネットサービス

## 募集・試験

### とちぎの元気な森づくり県民税事業 評価委員会委員募集

●森づくり県民税により実施する事業を評価・検証します 定2名以内●任期平成25年6月1日～平成27年5月31日までの2年間●対象 県内に在住または通勤、通学している方で、平成25年6月1日時点で満20歳以上の方●応募方法 身上書と作文「とちぎの元気な森づくり」について考えること(400字以上800字以内)を直接持参または郵送、Eメール(kankyo-shinrin@pref.tochigi.lg.jp)、FAXで 3/29(金)●詳しい内容は問い合わせを

〒320-8501 県環境森林政策課  
 ☎028-623-3294 FAX 028-623-3259

### 平成25年度関東地方発明表彰の候補者募集

●対象 優秀な発明を完成させた方や発明等の実施化に尽力された方、発明等の指導、奨励、育成に貢献された方で、特許・実用新案・意匠の権利を有する

る方 3/29(金)●申込方法などの詳しい内容は問い合わせを

〒栃木県発明協会 ☎028-670-1820

### 「看バック! 再就業応援プログラム事業」への参加機関・参加者募集

●本事業に参加する医療・介護施設が、出産や育児などで離職した看護職員を雇用し、職場研修を実施することにより、最新の看護技術等を習得してもらい、職場への円滑な復帰を支援するものです【再就業対象者】看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)の免許取得者、離職後1年以上経過し現在看護業務に従事していない方、週20時間以上勤務でき、かつ1年以上継続して就業する意思のある方【受入対象施設】県内に所在し、1年以上継続して雇用できる医療・介護施設  
 〒栃木県看護協会 ☎028-625-6141

### 看護実習指導員募集

●病院において看護学生の臨地実習を指導します●対象 看護師の資格を有し、3年以上の看護業務の経験を有する

方●勤務期間 平成25年4月1日～平成30年3月31日(1年ごとの更新で最長5年間) 定5名程度●詳しい内容は問い合わせを 衛生福祉大学 ☎028-645-6710

### 医学生を対象とした 修学資金貸与制度の利用者募集

●貸与金額 年額420万円(月額35万円)●貸与期間 貸与決定の年から在学する大学の正規の修業年限まで●条件を満たした場合、返還免除●対象 平成25年度において第4～6学年の医学生 定産科3名程度 3/5/10(金)●申込方法などの詳しい内容は問い合わせを  
 〒県医事厚生課 ☎028-623-3084

### 県ホームページにバナー広告を掲載してみませんか

●県ホームページのトップページに掲載するバナー広告を募集しています●広告掲載期間 4月～9月(月単位)●広告料 5万円/月(1枠)  
 〒県広報課 ☎028-623-2164

### 県警察官採用試験

●第1次試験 5/12(日)●会場 県警察学校(男性)、県立宇都宮中央女子高校(女性)●申込期間 3/15(金)～4/19(金)※インターネットでの申し込みは4/11(木)まで●大学卒業者(第1回・男性、女性)、高校卒業者等(第1回・男性、女性)の試験案内を3/15(金)から、各県民相談室や県内警察署・交番等で配布します(県ホームページからダウンロード可)●採用予定人員・受験資格などは試験案内で確認を  
 〒県人事委員会事務局 ☎028-623-3313



### 二級建築士・木造建築士試験

①二級建築士:〈学科〉7/7(日)作新学院大学、〈設計製図〉9/15(日)作新学院大学  
 ②木造建築士:〈学科〉7/28(日)帝京大学理工学部、〈設計製図〉10/13(日)帝京大学理工学部●受験申込期間 4/11(木)～4/15(月) 栃木県建築士会 ☎028-639-3150

## 案内

### 動物愛護指導センターからのお知らせ

◎子犬の譲渡会  
 ●3/5(火)午後1時～3時●事前講習会(3/3(日)午後2時～3時30分)の受講が必要  
 3/4(月)



◎子ねこの譲渡事前講習会  
 ●3/13(水)午後1時30分～3時●猫の習性や飼い方などの講習会 料無料 3/12(火)●電話で申し込みを  
 〒同センター(宇都宮市) ☎028-684-5458

### 不動産取引法律相談

●3/14(木)午後1時30分～4時●県庁研修館2階205研修室●弁護士などによる不動産取引の法律相談 3件 無料●要予約 県住宅課 ☎028-623-2488

### 看護職定着地域別就職ガイダンス

●中小病院等の合同就職説明会や個別相談会のほか、看護師国家試験対策・看護職再就業セミナー●①3/16(土)那須野が原ハーモニーホール(大田原市)②3/17(日)サンプラザ(栃木市)両日とも正午～午後5時●対象 看護学生および看護職有資格者 料無料●当日直接会場へ(セミナー受講を希望する場合は事前の申し込みを)※本事業は県が下野新

聞社に委託して実施します  
 〒下野新聞社 ☎028-625-1159

### ご存じですか? 障害のある方の手当制度

◎特別児童扶養手当●対象 心身に障害のある20歳未満の児童の父母等(障害児が障害を理由とする公的年金の受給者や施設入所者の場合を除く)●障害の程度に応じて1級と2級があります  
 ◎特別障害者手当●対象 日常生活で常時特別な介護が必要な最重度の障害のある20歳以上の方(施設入所者と3カ月以上の入院者を除く)  
 ◎障害児福祉手当●対象 日常生活で常時介護が必要な重度の障害のある20歳未満の方(障害を理由とする公的年金の受給者と施設入所者を除く)  
 〒お住まいの市町福祉担当課、県障害福祉課 ☎028-623-3053

### 個人住民税は特別徴収(給与天引き)で納めましょう

●個人住民税は、事業主が特別徴収(給与天引き)で納める義務があります●特別徴収にすると従業員は、金融機関に向いて納税する必要がなくなります。また、給与天引き(年12回)のため、年4回の普通徴収に比べて1回当たりの納税額が少額で、無理のない納税が可能です  
 〒県市町村課 ☎028-623-2118  
 県税務課 ☎028-623-2107

### 3月～5月は市町村税滞納ほく減月間2013です

●期間中は、市町村税を滞納したまま連絡のない方を対象に、県と各市町が協働して財産調査を行い、差押・公売などの滞納処分を行います●税金は納期限内に納めましょう  
 〒県地方税滞納整理推進機構 ☎028-626-3201

### 県子ども政策課からのお知らせ

●4月1日から下記事務の窓口が、県から市町に変わります  
 ◎障害者自立支援法(4/1(月)からは、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律)に基づく育成医療費支給事務  
 ◎母子保健法に基づく未熟児(体重が2,000g以下の乳児)養育医療給付事務  
 ◎母子保健法に基づく低体重児(体重が2,500g未満の乳児)出生届出  
 〒県子ども政策課 ☎028-623-3064

### 子育て家庭優待カード(群馬・埼玉・新潟)が有効期限を迎えます

●県では、子育て家族応援事業として「とちぎ笑顔つぎつぎカード」を発行していますが、同様の事業を実施している近県(福島・茨城・群馬・埼玉・新潟)との連携により、栃木県内の家庭でも、利用対象世帯は希望する  


県のカードを「とちぎ未来クラブ」を通じて申し込むことができます●群馬・埼玉・新潟県のカードが平成25年3月31日に有効期限切れとなります。新しいカードを希望する場合は、申請が必要です。申請方法などの詳しい内容は問い合わせを  
 〒とちぎ未来クラブ ☎028-643-1006

### 所得税・贈与税の申告はe-Taxをご利用ください

●国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すると、自宅で簡単に申告書等が作成でき、作成したデータをe-Taxを利用して送信できます●問い合わせは最寄りの税務署へ

### 確定申告と納税はお早めに

●所得税の確定申告・納税は3/15(金)まで、個人事業者の消費税および地方消費税の申告・納税は4/1(月)までです●申告期限間近になりますと、申告会場が大変混雑しますので、手続きはお早めに●問い合わせは最寄りの税務署へ

### あなたの気になる年金記録、もう一度確認を

●いまだ約2,200万件の持ち主が確認できていない記録が残っています●ご自身の年金記録に、記録もれや誤りがあるのではとご心配のある方は、最寄りの年金事務所等にご相談ください  
 〒日本年金機構ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル ☎0570-058-555

## 催し・講座

### 食品事業者におけるコンプライアンス確立研修会

●3/6(水)午後1時30分～午後3時5分●県庁東館4階講堂●県内食品事業者のコンプライアンス(法令順守)の知識を高めるための研修会●対象 食品事

業者、一般の方 定120名(先着) 料無料  
 3/4(月)●電話で申し込みを  
 〒県くらし安全安心課 ☎028-623-3242

### 栃木県医療安全講習会

●3/12(火)午後2時～4時●県総合文化センター(宇都宮市)●医療現場におけるコミュニケーションの方法など、

医療安全をテーマとした講演会 定400名程度(先着) 料無料●当日直接会場へ  
 〒県医事厚生課 ☎028-623-3085

### 手話通訳者養成講習会

●4/20(土)～10/19(土)の毎週土曜午前10時～11時30分●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)●基本、応用、実践の3コース

定各コース30名 料無料(テキスト代別途必要)●申込期間 3/18(月)～4/6(土)●申込方法などの詳しい内容は問い合わせを  
 〒とちぎ視聴覚障害者情報センター ☎028-621-6208



# 吹き竹

～祝 宇都宮商業高校  
選抜高等学校野球大会出場～

宇商高が34年ぶり3度目の選抜高等学校野球大会出場を決め、春は甲子園からと言われ全国の高校野球ファンが待ち望む大会が、いよいよ3月22日開幕となる(組合せ抽選会は15日)。

県大会から1点にこだわる堅実な野球を貫き、一戦一戦強くたくましく成長していく姿を県民に見せてくれた。

大会では全国の強豪校を相手に「宇商野球」を貫き、甲子園という久々の晴れ舞台で日頃の練習の成果を思う存分発揮し、とちぎの元気を甲子園から全国に発信して欲しい。

第85回の記念大会でもある今大会。そこで宇商高の熱い感動の物語が生まれ、大会の歴史に新たな1ページを刻んでくれることを県民の皆様と共に願いたい。

宇商高頑張れ!!

栃木県知事 福田富一



ラップ蓄音機(左)と昭和30年頃の木製冷蔵庫(右)

栃木県と宇都宮県が合併し、ほぼ現在の形の栃木県ができて今年で140年という節目の年を迎えます。この機会に、ふるさととちぎの思い出をふりかえり、愛着を深めてもらえるよう、県民の皆様からお借りした明治・大正・昭和期の写真やポスター、レコードジャケット、ホーロー引き看板など、懐かしい品々を数多く展示しています。

Topics 1  
県庁で懐かしいふるさととちぎの回想展開催中!  
(2月16日～3月17日)

# 県政トピックス

県の出来事を紹介します



議事堂に響き渡る音色が観客を魅了しました

県議会通常会議の開催日に合わせて、県議会議事堂1階のエントランスホールでコンサートが行われました。コンサートは「開かれた議会」をPRし、多くの県民に議事堂へ足を運んでいただくためのもので、今回で21回目を迎えました。茂木町出身のフルート奏者 栗田智水さんと栃木県交響楽団による演奏に多くの観客が聴き入っていました。

Topics 2  
県議会議事堂にクラシックの音色  
(2月19日)



## 栃木県本庁舎からのお知らせ

- ◎けんちょうde愛ふれあい直売所
  - 3/18(月)午前10時～午後2時
  - 本館1階県民ロビー、昭和館前庭
  - 安全安心な県産農産物とその加工品の販売・情報発信、農業の6次産業化取り組みPR
- ◎県立図書館からのお知らせ
  - 県立図書館の利用者は、これまで土日祝日のみ県庁地下駐車場の利用が可能でしたが、平日も利用できるようになりました
  - ◎次回の閉館日 ●4/20(土)

## 文化情報

- わくわくグランディ科学ランド
  - ☎028-659-5555 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日
  - ◎春の企画展「大科学実験がやってくるinとちぎ」●3/20(水・祝)～4/7(日) ●多目的ホール・企画展示室・メインホール ●巨大スケールの科学実験を通して、科学の楽しさや不思議な現象などを体験してみませんか。「空飛ぶクジラ」の展示や「声でコップが割れる?」などの体験コーナーのほか、サイエンスショーやスタンプラリー、ポイントラリー、工作コーナーなど盛りだくさんです

- 県立博物館
  - ☎028-634-1311 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日
  - ◎テーマ展「とちぎ人物考古学史」3/31(日)まで ●主に戦後の本県の考古学史に足跡を残した人物に焦点を当てた展示です。今回は辰巳四郎(宇都宮大学教授・県考古学会初代会長)、渡辺龍瑞(県考古学会初代会長)、長嶋元重(県考古学会副会長)、野沢岩蔵(郷土史家)の4人の業績を、関連資料とともに紹介します



渡辺龍瑞氏(左)と辰巳四郎氏(右) 那須町何耕地遺跡にて(昭和39年)

## 自然とふれあう

- 県民の森「森の集い」
  - ◎好きです!春の花 ●4/20(土)午前9時30分～正午 ●宮川渓谷をハイキングしながらカタクリやスミレなどの早春の植物を観察 定30名(先着) 料無料 ●申込期間4/1(月)～19(金)
  - ◎写真教室～春の宮川渓谷 ●4/27(土)午前9時30分～正午 ●写真撮影の基本を学んだ後、宮川渓谷をハイキングしながら、自然観察や写真撮影を行います 定30名(先着) 料無料 ●申込期間4/1(月)～26(金)

- とちぎ花センター
  - ◎ヒスイカズラと早春の花まつり ●4/14(日)までの午前9時～午後5時 ●鑑賞大温室で「花の宝石」と呼ばれるヒスイカズラが開花します ●鑑賞大温室は入館料が必要(大人400円、子ども200円) ●3/3(日)午前11時～ひな祭り草餅つき 料1バック100円 ヒスイカズラ(餅つき体験は無料)

## プレゼントコーナー!

県では各種団体と共同で、とちぎの農産物の安全安心をPRしています。「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せくださった方の中から抽選で10名の方に、いちご狩り招待券(ペア)を差し上げます。はがきに、郵便番号・住所・氏名・年齢・ご感想を記入の上、次のあて先までお送りください。【締切:3/15(金)必着】

〒320-8501 栃木県広報課 「とちぎ県民だより」係



プレゼント:いちご狩り招待券(ペア)  
県内の観光いちご園のハウスの中は一足早い春を迎え、いちごの甘い香りいっぱい。丹精込めて育てられた甘くジューシーないちごをお腹いっぱい味わってみませんか。  
提供:とちぎ観光いちご園連絡協議会

助けあいの心から生まれた保障

# 県民共済

ご入園・ご入学が待ち遠しい季節です!

## 保障の準備はお済みですか?

お子様のご入園・ご入学準備のなかで、忘れられがちなのが「保障」のことです。安心の備えにぜひ「こども型」をご検討ください。

**こども1型** 月掛金1,000円

お申し込みは 0歳～満17歳の健康なお子様  
保障期間は 0歳～18歳まで

こんな時に  
お役に  
立ちます

子どもがやけどをして2日通院した。

「こども1型」にご加入の場合  
実通院1日当たり 実通院日数 支払い共済金  
2,000円×2日 4,000円

上記はお支払いの一例です。同事例の場合でも、通院の日数によりお支払い金額が異なります。

入院	1日目から360日目まで	1日当たり 5,000円
手術	1日目から360日目まで	1日当たり 5,000円
通院	1日目から90日目まで	実通院1日当たり 2,000円
手術	(当組合の基準による)	2万円・5万円・10万円・20万円
先進医療	(当組合の基準による)	1万円～50万円
後遺障害	交通事故	1級 300万円～13級 12万円
	不慮の事故(交通事故をのぞく)	1級 200万円～13級 8万円
死亡・重度障害	交通事故	500万円
	不慮の事故(交通事故をのぞく)	400万円
	病 気	200万円
	重度障害割増(年金払い、最高10回のお支払い)	1回につき 50万円
被害事故死亡	(重度障害を含む)	200万円
扶養者の死亡	交通事故・不慮の事故(重度障害を含む)	350万円
	病 気(加入変更後1年未満はのぞく)	50万円
第三者への損害賠償	1事故につき支払限度	100万円

※18歳以降は同額掛金の総合保障型に自動継続します。

※保障表の入院・通院の項目にある事故とは交通事故不慮の事故をいいます。

※入院・退院が同日・白濁り入院の場合には入院1日とし、入院料の支払いの有無により判断します。

※同一の支払事由について後遺障害・重度障害・死亡に重複してお支払いを請求することはできません。

※重度障害の範囲・先進医療および手術の支払基準は当組合の定めによります。一部の支払いの対象にならない手術があります。

掛金と保障額が2倍の「こども型」もあります。

すべての病気による入院・死亡・重度障害が保障の対象となります。

お問い合わせと資料のご請求は

# 栃木県民共済へ

☎028(627)2030(代)

おかけ間違いのないよう、電話番号をもう一度お確かめください。

☎028(627)2116【受付時間】平日9:00～17:00

- 資料請求はホームページからどうぞ。
- 携帯電話からは http://kyo-sai.jp/tochigi/

共済取扱団体 栃木県認可 栃木県民共済生活協同組合  
〒321-0974 宇都宮市竹林町488-2

共済元受団体 厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会  
http://www.kyosai-cc.or.jp/

大好評! イージーオーダー紳士服、ウェディングドレスレンタル等も取り扱っています。

※県民共済のご加入者(組合員)とそのご家族が対象です。未加入の方は、手続きのうえご利用いただけます。